



※横画は直線的に書く



欧陽詢(唐)の九成宮醴泉銘から字を集めて、倣書(背臨)で書いています。九成宮醴泉銘は「倣書の極則」と評されています。字形は端正、タテ長、厳格で、切れ味鋭い筆法、背勢で直線的である。全体に、上に狭く、下に広い特徴がある。

世宗(明)の晴窓花氣薫ず
晴れて明るい窓に
花々がよいかおりを
届けてくれているようです

(實印)